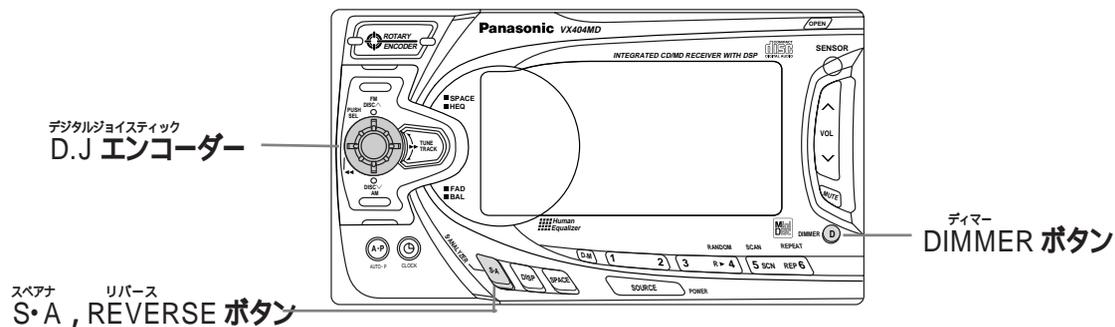


便利な機能



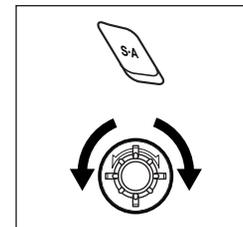
スぺアナ表示を切り替える

12種類の中から、表示パターンを選ぶことができます。

[初期設定：DEMO(デモモード)]

S・A ボタンを押してから、D.J エンコーダーを回す。

右に回すと、次のように切り替わります。(左に回す：逆回り)



設定・その他

- ① DEMO : すべてのスぺアナ表示を順番にデモンストレーションする。(デモモード)
- ② WAVE : スペースファンタジーの幕開けを予感させるシンプルなスぺアナ。
- ③ AURORA : 天にかかるオーロラのイメージ。
- ④ MILKY WAY : 宇宙空間に流れる雄大な天の川をイメージ。
- ⑤ TWINKLE STAR : 無数の星の瞬く瞬間をイメージ。
- ⑥ SUN : サンサンと降りそそぐ暖かさをイメージ。
- ⑦ METEOR : 無限に広がる宇宙空間を駆け巡る、流星群をイメージ。
- ⑧ SPACE FEVER : ある周波数の一定のレベルをキャッチすると、スロットがフィーバー目指して回る。
- ⑨ SPACE WAVE : ②より大きなWAVEが、フェイスいっぱいに広がる。
- ⑩ BIG BANG : 宇宙創世。星の誕生をイメージ。
- ⑪ BLANK SPEANA : スぺアナ表示だけを消灯する。
- ⑫ ALL DISP OFF : ディスプレイ全体を消灯する。
● VOL ボタン等の操作をすると点灯し、操作を終えたあと(約5秒後)に再び消灯します。

お知らせ

- デモモードでは操作ができないことがありますので、デモモード以外のスぺアナ表示に切り替えてください。
- ディスプレイ全体の消灯モード(ALL DISP OFF)から通常表示モードにするにはS・Aボタンを押してからD.Jエンコーダーを回して上記の①～⑪のどれかに設定しなおしてください。

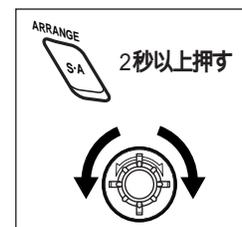
スペアナ表示をアレンジする

スペアナ表示を変化させることができます (② ~ ⑩のみ)

[初期設定 : NORMAL / SPEANA POSI]

S・A ボタンを2秒以上押してから、D.J エンコーダーを回す。
右に回すごとに次のように切り替わります。(左に回す：逆回り)

- ▶ NORMAL : 通常のスペアナ表示。
(REVERSE 3の左右が反転する。)
- ▶ REVERSE 1 : NORMALの上下が反転する。
- ▶ REVERSE 2 : REVERSE 1の左右が反転する。
- ▶ REVERSE 3 : REVERSE 2の上下が反転する。



S・Aボタンを2秒以上押してからD.Jエンコーダーを上下に倒す。
倒すごとに次のように切り替わります。

- ↑: スペアナポジに切り替わる。
- ↓: スペアナネガに切り替わる。

ディスプレイの明るさを設定する

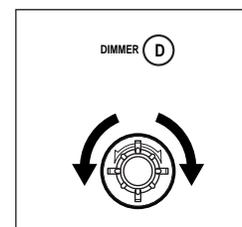
ディマー

車のスモールライトが“ON”または“OFF”のときのディスプレイの明るさを、それぞれ設定することができます。

[初期設定 : ライトON時 : MID
 ライトOFF時 : HIGH]

DIMMER ボタンを押してから、D.J エンコーダーを回す。
右に回すと、次のように切り替わります。(左に回す：逆回り)

- ▶ DIMMER HIGH : 照明が明るくなる。
- ▶ DIMMER MID : 照明が中間の明るさになる。
- ▶ DIMMER LOW : 照明が暗くなる。



設定・その他

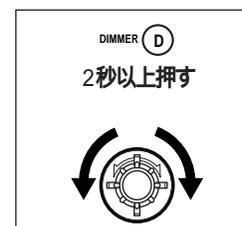
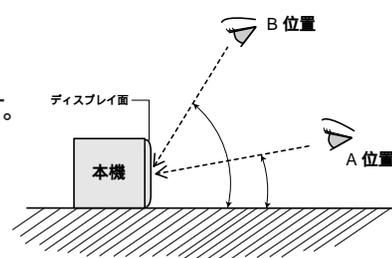
コントラスト

ディスプレイのコントラストをそれぞれ設定することができます。

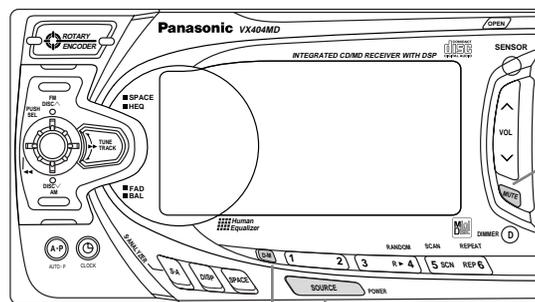
[初期設定 : 0]

DIMMER ボタンを2秒以上押してから、D.J エンコーダーを左右に回して調整する。

- 右に回す 正面からの視角に適しています。
例) 右図のA位置
- 左に回す 上の方からの視角に適しています。
例) 右図のB位置



便利な機能 (つづき)



ミュート アッテネータ
MUTE (ATT) ボタン

ダイレクトメモリー
D・M ボタン

ソース
SOURCE ボタン

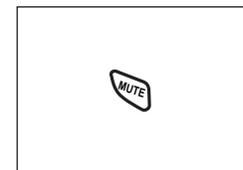
一時的に音量を下げる

ミュート/アッテネータ

MUTE (ATT) ボタンを押すと、一時的に本機の音量が下がります。音量の下がりかたは、設定 (MUTE または ATT) によって異なります。(P.52 参照) [初期設定: MUTE OFF]

MUTE (ATT) ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに、MUTE または ATT が “ON/OFF” します。



設定がMUTEの場合

- ▶ MUTE OFF : 通常の音量。
- ▶ MUTE ON : 本機の音量が 0 (無音) になる。

設定がATTの場合

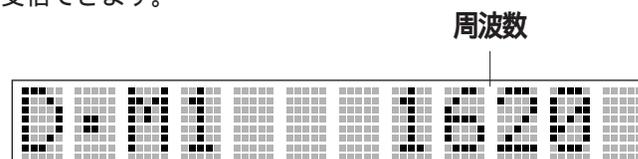
- ▶ ATT OFF : 通常の音量。
- ▶ ATT ON : 本機の音量が約 1/10 に下がる。

- ミュート/アッテネータが “ON” のときは、MUTEインジケータが点滅します。

交通情報を受信する

ダイレクトメモリー (D・M)

交通情報とメモリーさせた好みの放送局を、ボタン1つで簡単に受信します。電源が切れているときでも、どのモードからでも受信できます。

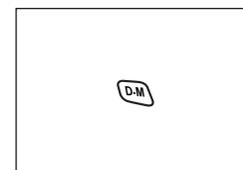


チャンネル

操作パネルの D・M ボタンを押す。

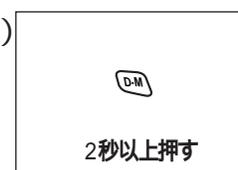
ボタンを押すごとに次のように切り替わります。

- ▶ D・M 1 : 交通情報 AM 1620 kHz を受信する。(固定)
- ▶ D・M 2 : ユーザーメモリーに書き込んだ放送局を受信する。
- ▶ 通常モード : もとのモードになる。(OFFを含む)



D・M 2 (ユーザーメモリー) に好みの放送局を書き込む

- ① TUNERモードで好みのバンドと放送局を選局する。(P.18 ~ 21 参照)
- ② 操作パネルの D・M ボタンを2秒以上押す。
現在受信している放送局が、D・M 2 にメモリーされます。



お知らせ

- D・M 1 は AM 1620 kHz に固定されているので、書き込めません。
- D・M 2 (ユーザーメモリー) の初期設定は、AM 1620 kHz になっています。
- SPACE (音場) の設定が無効になります。(P.45 参照)
- サウンドコントロールの設定変更ができません。

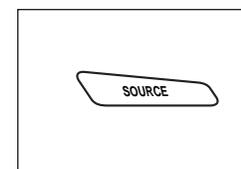
外部機器の音声を聴く

AUX IN

後面のAUX 入力端子に外部機器の接続が必要です。(P.63 参照)

後面のAUX入力端子(外部入力)に外部機器を接続すると、その音声を聴くことができます。操作は、接続した各々の外部機器で行います。詳細は、接続した機器の取扱説明書をご参照ください。

SOURCE ボタンを押して、ソースを AUX IN にする。



設定・その他